

東北コットン・プロジェクト

大正紡績を見学

「東北コットン」のジニング体験

東日本大震災で津波被災した東北地方の農家を綿花栽培で支援している東北コットン・プロジェクトは8日、紡績を担当する大正紡績を見学会を開催した。プロジェクトに参加するとう・西武百貨店、良品計画、大阪タオル工業組合、らでいっしゅぼーや、伊藤忠商事、パルコの担当者が紡績工場を見学し、今季収穫した「東北コットン」のジニ

ジニングに参加者も体験



ングを体験した。東北コットンの糸は、東北コットン3%にアカラ種

など各地の様々なオーガニック綿を混綿して紡績。番手はデニム用の10番カード、タオル用ニット製品など用の20番カード、30番カードとコマ、ストール、高級シャツなどに使う60番コマ、100番コマを用意。今季は13・5シを紡績し、12日から出荷する。プロジェクトに参加するアパレル・流通42社が東北コットンを使ったモノ作りが始まる。

センニュース. 2013. 2. 12